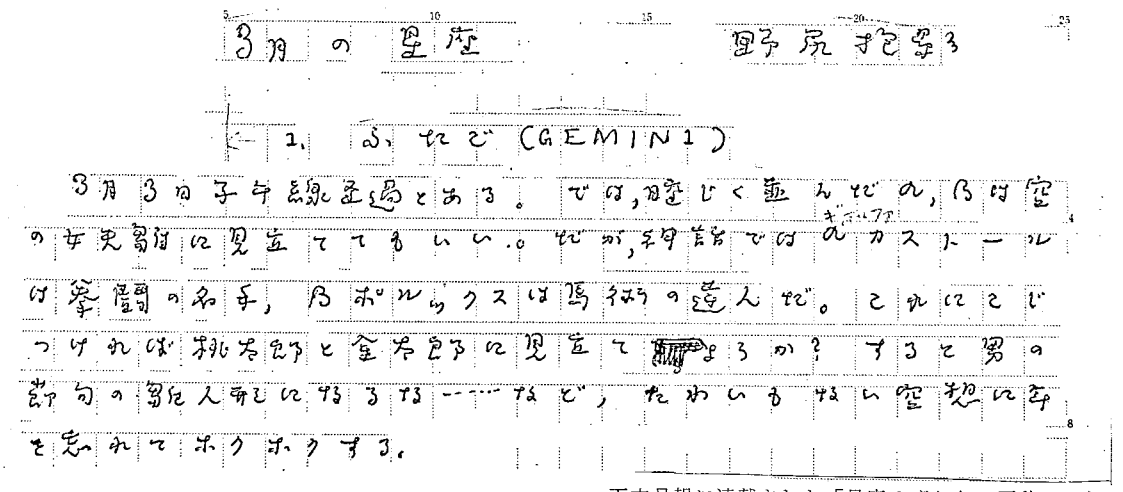
を飲ませたところ喜んでゐました．全集（？）が出た時も寄稿を頼んで来たが，小説を貰っても内容がややこしくて読み通したことがないので断りました．」(46.6.29)．早足の抱影先生のこと故，御両所はあるいは六道の辻あたりで会われたかもしれない．抱影先生はオリオンマンションに向ったのは確かだが，タルホ氏はいまどの星をめざしブレリオ単葉機をとばしつづけているのであろう．

野尻抱影著書目録

1925	星座巡礼	研究社
1927	星座めぐり	研究社
1929(?)	三つ星の頃（学生小説）	研究社
1931	星座風景	研究社
1933	星座神話	研究社
1934	星座春秋	研究社
1936	日本の星	研究社
1937	星座カード	研究社
1940(?)	星を語る	研究社
1940	星と東西文学	研究社
1942	星	恒星社
1946	星座めぐり盤	研究社
	星座めぐり（春・夏・秋・冬）	研究社
	星の美と神秘	恒星社
1947	星座神話図誌	鎌倉書房
1949	星まんだら	京都印書房
1950	全天星座帳	研究社
1951	星座・月面盤	地平社
	まどからのぞくお月さん	羽田書店
	太　陽	小学館
	小さな天文学者	妙義出版社
1952	星座神話	研究社出版
	リビングストンとスタンレー	鹿島図書出版
	星座十二ケ月	岩崎書店
	星の質問帳	縄書房
	星のはなし	国民図書刊行会
1953	天体と宇宙	偕成社
	少年天文学者	三啓社
	天体の話	講談社
	星と星座伝説	偕成社
	台風のはなし	岩崎書店
1954	星恋（山口誓子との共著）	中央公論社
1955	星三百六十五夜	中央公論社
	星と伝説	角川書店
1957	星の神話伝説集成	恒星社
1956	英文学裏町話	研究社
	星まんだら	鱒書房
	ろんどん怪盗伝	鱒書房
	宇宙のなぞ	偕成社
	星座見学	恒星社
	新星座巡礼	角川書店（角川文庫）
1957	日本の星（星の方言集）	中央公論社
	分図解説全天星座帳	研究社
	星と東西民族	恒星社
	星座歳時記	恒星社
	星座の話	偕成社
	星座（新天文学講座 第1巻　数氏と共著）	恒星社
	世界逸話全集	東京創元社
	星座遍歴	恒星社
	天体と宇宙	偕成社
1958	新星座めぐり	研究社
1961	ものがたりガリレオ	偕成社
1963	星座と伝説	ポプラ社
1964	星座十二ケ月	岩崎書店
1969	星三百六十五夜	恒星社
1971	星と東方美術	恒星社
1972(?)	ガリレオ	偕成社
1972	鶴の舞	光風社書店
1973(?)	星と伝説	偕成社
1974	日本星名辞典	東京堂書店
1976	大泥棒紳士録	工作舎
	日本の星（星の方言集）	中央公論社（中公文庫）
1977	星・古典好日	恒星社
	星アラベスク	河出書房新社
	星の神話伝説	講談社（学術文庫）

以上のほか，訳書と編著（主として語学の注解本）約十数点，また大仏次郎の名で発表されている初期の訳書数点があります．


3月の星座　　野尻抱影

1. ふたご（GEMINI）

3月3日子年線星過とある。では，暗じく並んだ α，β は空の女史翁に見立ててもいい。だが，支那では α カストールは拳闘の名手，β ポルックスは馬術の達人だ。これにとびつければ銀色と金色に見立てるか？ すると男の節句の武人飾りにするする……など，たわいもない空想に年を忘れてホクホクする。

天文月報に連載された「星座めぐり」の原稿の一部